

第23回 静岡県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会

〔兼:スルガカップ2011静岡県ユース(U-15)サッカー選手権大会・クラブ代表決定戦〕

《大会要項》

1. 主催 一般財団法人静岡県サッカー協会
2. 主管 静岡県クラブユースサッカー連盟(U-15)
3. 大会期日 平成23年6月4日(土)～8月7日(日)
1次リーグ戦 …………… 6月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)・18日(土)
19日(日)・25日(土)・26日(日) 予備日含む
2次リーグ戦 …………… 7月3日(日)・9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)
18日(月・祝)・23日(土)・24日(日) 予備日含む
決勝トーナメント戦 … 7月30日(土)・31日(日)・8月6日(日)・7日(日) 予備日含む
※静岡県U-15プレリーグの試合日程により変更の場合あり
4. 参加資格 ①財団法人日本サッカー協会に第3種加盟登録し、かつ日本クラブユースサッカー連盟に加盟しているチーム。
②出場選手は、中学校サッカー部に二重登録されていない選手であること。
③出場選手は、全員スポーツ傷害保険に加入していること。
④1996年(平成8年)4月2日以降の出生者を対象とする。
⑤3年生、2年生中心のチームであること。
5. 表彰 決勝トーナメントにおいて、優勝、第2位、第3位チームにはトロフィーと賞状を授与する。
6. その他 ①試合中の疾病、負傷などの事故があった場合、応急処置はするが、その後の処置については各チームの責任とする。
②選手登録票にて試合当日の選手登録を行う。(選手の背番号及び選手の登録変更は一切認めない。)
③選手登録票には必ず個人登録番号を記入し、試合開始前に選手証との照合を本部にて行う。(選手証に写真を貼っていない選手は出場できない。)
④各会場でのゴミは、各チームの責任において必ず持ち帰ること。
⑤会場責任者は、試合終了後、結果を速やかに運営委員まで報告する。
⑥上位11チームが9月3日(土)から実施される、スルガカップ2011静岡県ユース(U-15)サッカー選手権大会〔兼:第23回高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会静岡県予選〕の出場資格を得る。但し、東海地域リーグ(U-15)の清水エスパルス、ジュビロ磐田、ACNジュビロ沼津、Honda FCの4チームには、高円宮杯東海大会以上の出場権が与えられる。また、上記4チーム以外の日本クラブユース選手権の全国大会出場チームにはスルガカップ県大会の出場資格を与え、本大会を免除する。そのチーム数に応じて、本大会からのスルガカップ県大会出場チーム数を変更する。全チームを合わせて11チームとし、スルガカップ県大会の組み合わせ決定に際しては、①日本クラブユース全国大会出場チーム、②本大会で県大会出場資格を得たチームの順で上位とする。

第23回 静岡県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会

〔兼:スルガカップ2011静岡県ユース(U-15)サッカー選手権大会・クラブ代表決定戦〕

《大会規定》

- 1) ルールは、2011年度(財)日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- 2) 大会登録者人数は、選手30名以内、監督以下スタッフは3名以内とし、他チームとの重複を認めない。その他にトレーナー1名のベンチ入りを認める。
- 3) 58チームが参加して、1次リーグ戦・2次リーグ戦・決勝トーナメント戦を行う。
 - ・2011年度日本クラブユース選手権静岡県大会の上位5チームをシードとし、決勝トーナメント戦からの出場とする。その他の静岡県U-15プレリーグ参戦チームは2次リーグからの出場とする。
 - ・1次リーグ戦は32チームを4組に分けて行い、各組の1～4位と5位の上位3チームの計19チームが2次上位リーグ戦に進む。また、5位の下位1チームと6～8位の計13チームによる下位リーグ戦を行う。
 - ・2次上位リーグ戦は5チームずつの8組に分けて行い、各組の1位8チームと2位の上位3チームの計11チームが決勝トーナメント戦に進む。
 - ・但し、日本クラブユース選手権県予選を勝ち上がった全国大会出場チームはスルガカップ県大会の出場権を得るため、そのチーム数に応じて、2次上位リーグ戦からの決勝トーナメント戦進出チームを追加する。各組の2位の成績の良い順に決勝トーナメント戦進出チームを決定する。
 - ・決勝トーナメント戦は、日本クラブユース選手権全国大会出場チームを除くシードチームと2次上位リーグ戦を勝ち上がったチームの計16チームで行う。
- 4) 試合時間は60分(30-5-30)とし、1次・2次リーグ戦において競技時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。決勝トーナメント戦において競技時間内に勝敗が決しない場合はPK戦を行う。
- 5) 1次・2次リーグ戦の順位決定は以下の通りとする。
 - ①勝ち点:勝=3点、分=1点、負=0点とし、勝ち点の多い順から上位とする。
 - ②勝ち点と同じ場合は、得失点差が多い方を上位とする。
 - ③得失点差が同じ場合は、総得点の多い方を上位とする。
 - ④総得点も同じ場合は、当該チームの対戦結果にて決定するが、なお同率の場合には抽選。
- 6) 警告・退場
大会期間中、警告を通算2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
なお、警告及び退場処分を受けた選手の処置は、別紙報告書の記載事項に基づき、静岡県クラブユース連盟(U-15)規律委員会にて処分を決定する。
- 7) 試合球は公認5号球を使用する。(各対戦チームの持ち寄りとする)
- 8) 選手登録用紙は、試合開始30分前までに会場本部に1部、相手チームに1部提出する。
交代は、9名(9回)までのリエントリー制とする。
- 9) ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを用意し(GK含む)、胸にチームのマーク、背に番号を必ずつけること。ユニフォームの色と背番号は、登録票と必ず一致すること。
上着、パンツ、ストッキングの種類が同一であること。
- 10) 試合は雨天決行とするが、暴風、大雨、洪水などの警報が発令された場合は、その日の第1試合開始の3時間前までに決定する。(問い合わせ先は、会場責任者とする。)
また、試合途中でも雷鳴が聞こえたり雷雲が近づく様子がある時は、直ちに近くの建物、自動車、バスの中に入り、安全な空間に避難する。雷活動が止んでも20分以上経過してから屋外に出る。
なお、試合続行が困難な場合は、残り試合時間分を後日実施する。
- 11) 審判は有資格者(主審は原則として3級以上)が行い、上下審判服を着用することを義務付ける。
- 12) 予選リーグ戦より試合日ごと、選手証と登録票の照合を各会場本部にて実施する。
(各チーム試合開始1時間前に終了すること。)
- 13) チーム棄権の場合は、7失点(0対7)とし、次大会に参加できない。
- 14) 選手及び指導者は、フェアプレーの精神に基づき、試合を遂行すること。大会運営上の規定に違反があった場合には、(財)日本サッカー協会・基本規定の「第12章・懲罰」に準じ、大会実行委員会にて協議し処分を決定する。